

先端技術活用メンタルヘルスサービス導入支援事業 公募説明会 事務局資料

企業の「心の健康投資」を支えるサービス導入促進事業

2025年6月

事務局：（株）NTTデータ経営研究所、（株）シード・プランニング

目次

- 1. 公募の概要説明** (20分 + 質疑応答 5分)
 - 1) 背景・目的
 - 2) 公募内容
 - 3) 応募方法
 - 4) 審査

- 2. 提供サービス紹介** (5分×10社)

- 3. 全体質疑応答** (15分)

1

公募の概要説明

はじめに

本事業の目的

◆ 中小企業の「心の健康投資」の拡大

- ✓ 特にメンタルヘルス対策の取組割合が低い傾向にある中小企業を対象にサービス導入を支援します

◆ サービス効果の根拠の構築

- ✓ 先端技術を活用したサービスの実績や効果検証のデータを収集することで、効果の根拠を構築します

参加のメリット

- ① サービス利用料の補助を受けて、従業員に先端技術を活用したサービスによる「心の健康」に関する取組を実施する機会を提供できます。
- ② 先端技術を活用したサービスの活用により、心の健康や組織に関する課題解決の推進が期待できます。
- ③ サービス効果の検証を行うため、実施効果を評価し結果のフィードバックを行います。

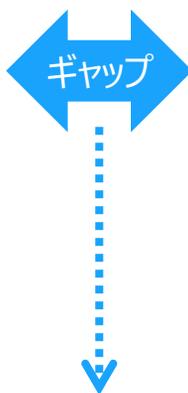
「心の健康」への投資

「心の健康」とは？

人生のストレスに対処しながら、自らの**能力を発揮し、よく学び、よく働き、コミュニティにも貢献**できるような、精神的に満たされた状態 (令和6年度厚生労働白書)

従業員の個人的な問題ではなく、**仕事や組織のパフォーマンスを上げるために、企業として取り組むべきもの**

出典：経済産業省,「心の健康」投資・実践ガイド(2025)



企業の実態

- “法令上の取組に留まる”
- “心の不調は個人の問題”
- “大事なことだと思うが予算はとれない”
- “取組のメリットや効果がよくわからない”
- “サービスの品質や選定基準が不透明”

出典：経済産業省,令和3年度ヘルスケアサービス社会実装事業
(心の健康保持増進に関する製品・サービスの普及に向けた調査事業)を参考に作成

目的

人と組織の課題を解決する「心の健康」投資の拡大

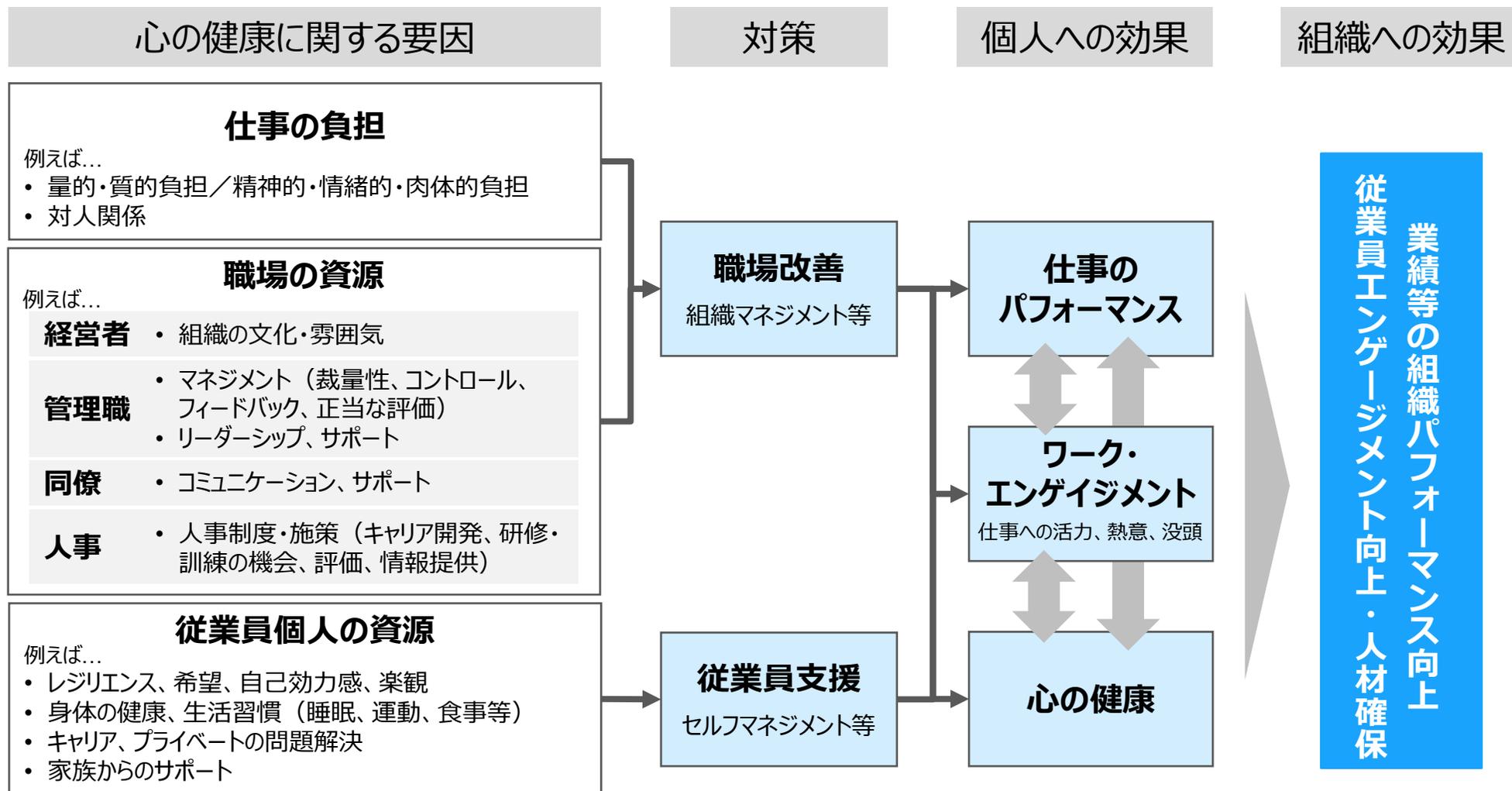
「心の健康」投資とは？

出典：経済産業省,「心の健康」投資・実践ガイド(2025)

- ✓ 企業が従業員の心の健康のために行う取組。将来的に収益性や企業価値の向上をもたらす「人的資本への投資」
- ✓ 健康管理を超えて経営的視点から戦略的に実践し、「コスト」ではなく企業経営にプラスの価値をもたらす
- ✓ メンタル不調者対応だけでなくメンタルWell-being向上への取組によって、業績や従業員エンゲージメントの向上につなげる

1.背景・目的

心の健康に関連する要因と仕事のパフォーマンス向上の関連

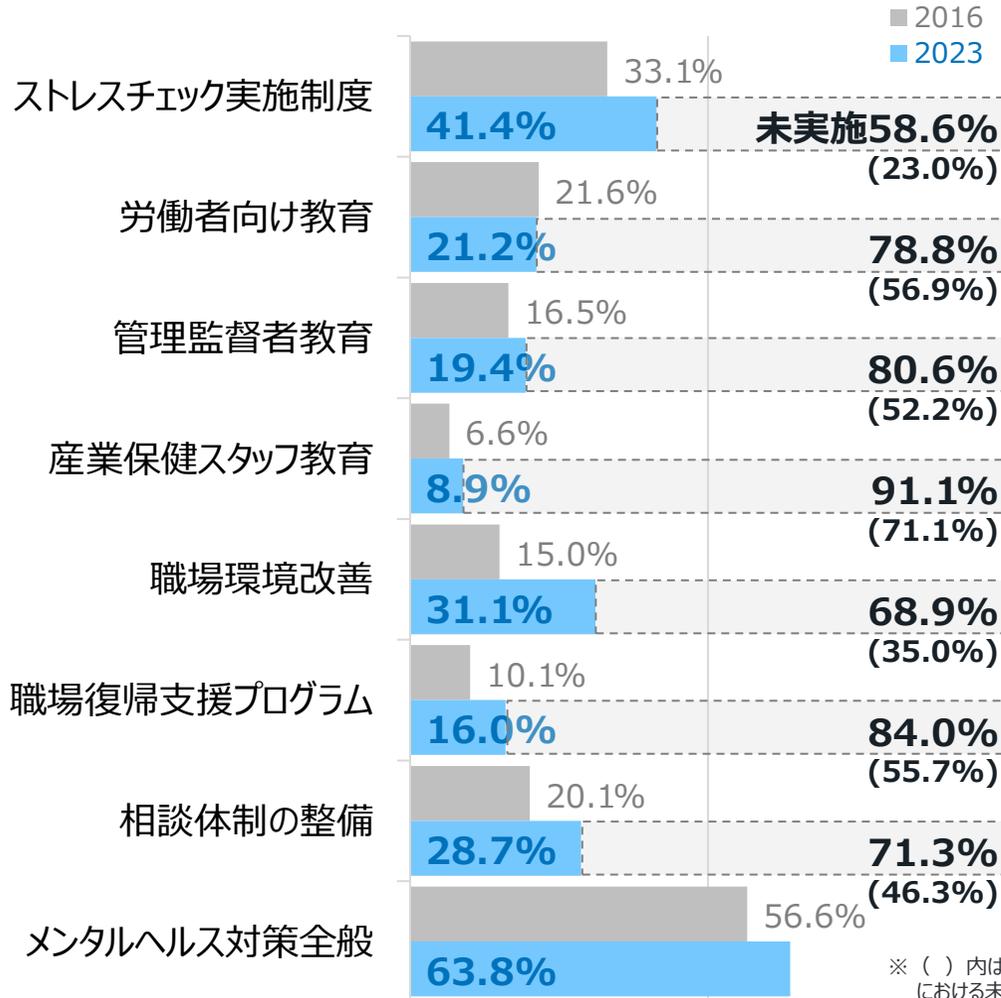


※職場いきいきモデル、JD-Rモデル、職域における心の健康関連サービス活用に向けた研究会意見を参考に、NTTデータ経営研究所が作成

「心の健康」の取組状況

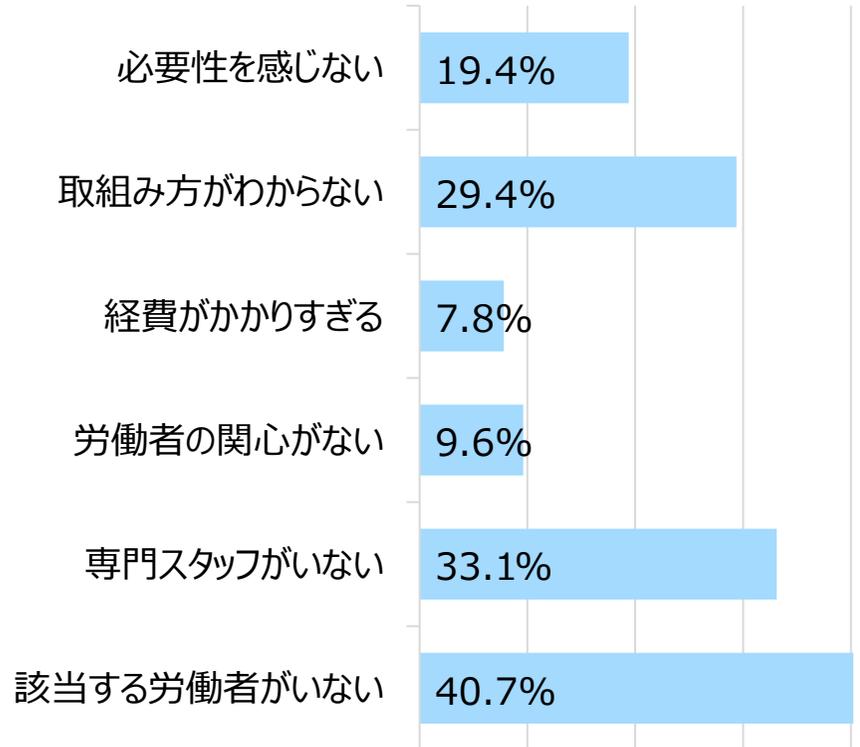
職場のメンタルヘルス対策の取組状況 (複数回答)

事業所規模が10人以上の事業所のうちメンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所の割合



※ () 内は従業員5,000人以上の企業における未実施割合

メンタルヘルス対策に取り組んでいない理由 (複数回答)



1) 「平成28年 労働安全衛生調査 (実態調査)」 (厚生労働省)
 2) 「令和5年 労働安全衛生調査 (実態調査)」 (厚生労働省)

公募の概要

申請の対象と要件

- 対象：中小企業（業種・規模ごとに定義があります。詳細は「公募要領」をご確認ください。）
- 日本国内で法人登記済みであること
- 日本国内で事業を営む法人または個人であること
- 採択済のサービスの中から導入したいサービスを希望すること
- 少なくとも申請した利用人数の半数以上が利用すること
- 利用実績、効果検証に必要なデータをサービス提供事業者へ報告・共有すること

補助の対象経費

補助対象	サービス利用料
補助条件	<ul style="list-style-type: none">✓ 補助率：1/2以内✓ 補助上限額：300万円（1件あたり）✓ 消費税は原則除外（ただし免税事業者等は例外）

※補助金の拠出が特定のサービス提供事業者に偏ることがないように調整させていただく可能性があります。
そのため、導入を希望するサービスは複数申請（第3希望まで）できます。

2. 公募内容

実施スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
応募	説明会	公募受付	公表							
事業実施			開始	サービス利用期間					報告	支払

- 公募受付 : 6月10日（火）～7月17日（木）正午
- 採択結果公表 : 7月下旬～8月上旬

- 交付決定・事業開始 : 8月下旬～
- サービス利用期間 : 2025年8月下旬～2026年**1月30日**（金）
- 実績報告提出 : 2026年2月27日（金）まで

- 補助金支払 : 2026年3月末予定

追加募集

応募数に満たない場合は、8月以降に追加募集を行う可能性があります。

応募書類の提出

応募書類



■ 指定様式

- 様式 1 : 公募申請書
- 様式 2 : エントリーシート
- 様式 3 : 暴力団排除に関する誓約書

■ 企業情報資料

- 法人事業概況説明書
- 直近 2 期分の貸借対照表、損益計算書をpdf形式にしたもの
- 会社・団体概要

提出方法



- 提出形式 : ZIP形式でまとめてメールで送付ください。
- 提出先メールアドレス : mhs@seedplanning.co.jp
- メール件名とファイル名に代表団体名を明記してください。

エントリーシート

項目	着眼点
1. 参加の動機	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 本事業に応募するにいたった背景や理由（抱えている課題等）が具体的に示されているか ✓ 上記で記入の課題に対して取組を実施している場合、どのような取組を実施してきたか
2. 事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業スケジュールが具体的かつ現実的なものか ✓ 参加者への周知や募集の仕方に工夫があるか（多くの従業員を参加に促せるような工夫をしているか） ✓ 利用開始及び継続利用を促す工夫があるか
3. 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 経営層が本事業に参加することを承諾もしくは認識しているか ✓ （特定の部門において実施する場合） 部門責任者は本事業に参加することを承諾もしくは認識しているか ✓ （産業スタッフを配置している場合） 産業保健スタッフは本事業に参加することを承諾もしくは認識しているか
4. 継続性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 補助事業期間終了後においても「心の健康投資」に対して、継続的に取り組む意向や計画があるか（導入するサービスの継続的な利用意向も含む）

Point

- 上記項目の観点で総合的に判断されます。（必ずしもすべての項目において満たされていることを前提としていません。）
- 本事業の目的を理解し、自社の課題解決に向けた取り組みとして検討がなされているかを判断します。

2

提供サービス紹介

提供サービス紹介

(サービスカテゴリ・企業名順)

# 企業名	サービス名	カテゴリ
1 Upmind株式会社	Upmind WELLNESS PROGRAM	1
2 emol株式会社	emol for employee	1
3 ファストドクター 株式会社	デジタルメンタルヘルス包括支援サービス	1・2・3・4
4 株式会社 フィスメック	AIくんと学ぶストレスマネジメント「SMARTくん」	1
5 Boost Health 株式会社	AIと専門家が社員ケアを仕組み化：BOOST社員ケア代行	1・3
6 株式会社 MentaRest	メタバースでメンタルを整えるMentaRest	1・3
7 ログスサイエンス 株式会社	従業員のメンタルヘルス予防を目的としたストレス抵抗能力向上プログラム	1・2
8 株式会社 トータルブレインケア	CogEvo M	2
9 株式会社 ラフル	仮称：AIマネージャー支援プログラム	2
10 株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント	アドバンテッジカウンセリング WEBパッケージ（中小企業向け）	3

サービス カテゴリ

- 1 : 認知行動療法やマインドフルネス等の心理学の理論を取り入れたデジタルサービス
- 2 : サーベイや生体情報等を活用して心の健康に関する組織や個人の状態を把握し改善するデジタルサービス
- 3 : チャットボットやVR技術を活用したカウンセリングサービス
- 4 : これらのデジタルサービス等を活用した職域向けのメンタルヘルスサービス

3

質疑応答

質疑応答

事務局への質問

下のメニューバーのQ&Aにご質問を記入ください。
事務局より順次ご回答をいたします。

オーディオ設定 ^



チャット



手を挙げる



Q&A

ミーティングを退出